

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
**社会福祉法人大樹会 やすらぎ苑新築工事**

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		重み係数		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q1 建築物の環境品質</b>			0.40			<b>2.6</b>
<b>Q1 室内環境</b>						<b>2.6</b>
<b>1 音環境</b>		1.4	0.15	2.6	1.00	1.7
1.1 室内騒音レベル		1.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		2.2	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能		1.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
<b>2 温熱環境</b>		2.8	0.35	2.8	1.00	2.8
2.1 室温制御		3.8	0.50	3.8	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能	・外壁、窓等の断熱性能を高める配慮及び設計	5.0	0.25	5.0	0.43	
3 ゾーン別制御性	・ゾーン別に冷暖房の選択が可能な空調システムの採用	4.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0	0.30	
<b>3 光・視環境</b>		3.0	0.25	3.0	1.00	3.0
3.1 屋光利用		3.0	0.30	3.0	0.30	
1 屋光率		3.0	0.60	3.0	0.60	
2 方位別開口			-		-	
3 屋光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30	
1 屋光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
<b>4 空気質環境</b>		2.6	0.25	3.0	1.00	2.7
4.1 発生源対策		3.0	0.63	3.0	0.63	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気		2.0	0.38	3.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		-	-		-	
1 CO <sub>2</sub> の監視			-		-	
2 喫煙の制御			-		-	
<b>Q2 サブシステム性能</b>			0.30			<b>3.0</b>
<b>1 機能性</b>		3.1	0.40	4.2	1.00	3.4
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性	・個室10m <sup>2</sup> /床の確保		-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応			-		-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観			-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-		-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計	・防汚性の高い配慮及び設計	4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>		2.8	0.30		-	2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		2.8	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
2.4 信頼性		2.4	0.20		-	
1 空調・換気設備		1.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20		-	
3 電気設備		3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性			2.8	0.30	2.7	1.00	2.7
3.1 空間のゆとり			2.4	0.30	2.4	0.50	
1 階高のゆとり			2.0	0.60	2.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ			3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40			
1 空調配管の更新性			3.0	0.20			
2 給排水管の更新性			3.0	0.20			
3 電気配線の更新性			3.0	0.10			
4 通信配線の更新性			3.0	0.10			
5 設備機器の更新性			3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.2
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30			2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							2.8
LR1 エネルギー				0.20			2.9
1 建物外皮の熱負荷抑制		・外壁、窓等の断熱性能を高める配慮及び設計	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI <sub>m</sub> ] = 0.89	2.5	0.50			2.5
4 効率的運用			2.0	0.20			2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00			
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
4.2 運用管理体制			1.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1 モニタリング							
4.2 運用管理体制							
LR2 資源(マテリアル)				0.30			2.9
1 水資源保護			3.0	0.20			3.0
1.1 節水			3.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70			
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			2.9	0.60			2.9
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		ビニル床材 床仕上げ	3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70			
1 消火剤							
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50			
3 冷媒			3.0	0.50			
LR3 敷地外環境				0.30			2.7
1 地球温暖化への配慮		・ライフサイクルCO2排出率を一般的な建物同等とする	3.3	0.33			3.3
2 地域環境への配慮			2.5	0.33			2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25			
3 交通負荷抑制			3.0	0.25			
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			2.4	0.33			2.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1 騒音			3.0	0.33			
2 振動			3.0	0.33			
3 悪臭			3.0	0.33			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			1.6	0.40			
1 風害の抑制			1.0	0.70			
2 砂塵の抑制			3.0				
3 日照障害の抑制			3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70			
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			